2024年度 秋 要望調査票
青年海外協力隊 / 海外協力隊 / 日系社会青年海外協力隊 / 日系社会海外協力隊

要請番号（JL63624B12）

募集終了

国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ルワンダ	I101 ソーシャルワーカー	20～45歳のみ	個別	新規	2年	・2025/1・2025/2・2025/3 ・2026/1

【配属機関概要】

1）受入省庁名（日本語）

地方自治省

2）配属機関名（日本語）

ブゲセラ郡庁

3）任地（ 東部県ブゲセラ郡 ） JICA事務所の所在地（ キガリ市 ）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（ 車 で 約 1.0 時間 ）

4）配属機関の規模・事業内容

ルワンダは5つの県から構成され、ブゲセラ郡は東部県に属している。ブゲセラ郡は人口が約55万人を有し、郡の下の行政単位として15のセクターに分かれている。ブゲセラ郡庁は教育、保健など約10の課を通して、住民の生活全般に対するサービスを提供している。郡病院の他、地域の医療を担う15のヘルスセンターがあり、隊員はこれらのヘルスセンターを統括する郡庁の保健課に配属されるが、実際の活動は近隣のヘルスセンターやコミュニティで、地域住民を対象に実施する。

【要請概要】

1）要請理由・背景

配属先機関であるブゲセラ郡の保健課においては、栄養失調、発育不良等の栄養に関する課題を筆頭に、母子保健、HIV/AIDS、衛生、生活向上など様々な問題を抱えており、郡内にあるヘルスセンターや、地域コミュニティと共になって幅広く問題解決に寄与できるソーシャルワーカーが必要とされ、要請に至った。ルワンダでは、子どもの栄養失調が大きな問題なっており、ブゲセラ郡においても5歳未満の子供の栄養失調率は約26%と高く課題を抱えている。現在、同配属先から栄養士の要請も挙げられている。派遣期間が重なる場合には、同配属先に派遣の隊員と連携して活動することが期待されている。

2）予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

任地の生活状況等を調査・把握し、地域コミュニティと密なコミュニケーションをとりながら隊員の特性に合わせ様々な取り組みを行う。
1. タラマヘルスセンターを活動の拠点に置き、以下のような活動を行う。
・子供の栄養改善(栄養価の高い農作物の生産啓発・支援、栄養バランスの取れた食事の啓発・支援
・衛生や母子保健、HIV/AIDSに関する啓発・支援
・家族計画や雇用・仕事の創出に関する支援
2. 配属先郡庁が実施する業務の支援やソーシャルワーカーに対する指導

3）隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

机、椅子

4）配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚: 保健課5名
課長男性1名、栄養担当スタッフ男性2名を含む
ヘルスセンタースタッフ: 看護師10名程度、助産師2名、栄養士1名
活動対象者:
地域の母子を含むヘルスセンター訪問者、近隣住民全般

5）活動使用言語	6）生活使用言語	7）選考指定言語
英語	その他	英語(レベル:B)

【資格条件等】

[免許]：（　　）

[性別]：（　　）　備考：

[学歴]：（大卒）　備考：査証取得に必要なため

[経験]：（実務経験）2年以上　備考：活動に必要なため

[汎用経験]：

・食生活改善や栄養に関する知識や経験

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（サバナ気候）　気温：（13～30℃位）

[通信]：（インターネット可　　電話可）

[電気]：（不安定）

[水道]：（不安定）

【特記事項】

・活動使用言語は現地語の「キニアルワンダ語」であり、赴任後、同言語の語学研修を行う。
・英語を余り話さない地域住民を対象に活動を行うことから、任地に赴任してからもキニアルワンダ語を積極的に学ぶ意欲がある人物が求められる。

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.